

第8回教育研究審議会

議事概要

日 時 令和2年7月15日（水） 午後4時00分～午後4時38分
場 所 本部棟 3階 大会議室
出 席 者 藤田英典学長、杉本光司副学長、田中昌弥副学長、深澤祥邦事務局長、小林重雄理事、樋口雄人学長補佐、佐藤明浩学長補佐、加藤めぐみ学長補佐、新井仁入学センター長、廣田健教職支援センター長、北垣憲仁地域交流研究センター長、茂木秀昭国際交流センター長、竹島達也研究科委員長、野中潤国文学科長、ハウエル・エヴァンス英文学科長、山本芳美比較文化学科長、原和久国際教育学科長、鳥原正敏学校教育学科長、春日尚雄地域社会学科長、矢嶋亘総務課長、石川和広経営企画課長、中村さき子学生課長

藤田学長より挨拶

2 議 事

- (1) 専任教員の公募について（緊急対応）（比較文化学科）
○担当者1及び担当者2から資料1に基づき説明。→提案通り承認。
◇専門分野：現代アメリカの文化・社会研究
担当予定科目：「欧米文化・社会論」ならびに「共生社会論」
- (2) 令和2年度 開講科目について（交換留学生）
○担当者から資料2に基づき説明。→提案どおり承認。
- (3) 令和2年度 非常勤講師授業担当科目について（取消第14回）
○担当者から資料3に基づき説明。→提案どおり承認。
- (4) 令和3年度 開講科目について（国際交流・キャリア）
○担当者から資料4に基づき説明。→提案どおり承認。
- (5) 令和3年度入学試験及び秋季オープンキャンパスの日程変更について
○担当者1から資料5-1から資料5-3に基づき説明。→提案通り承認。
◇担当者2から大学院の入試日程変更について補足説明。
- (6) その他
○担当者から秋季オープンキャンパスの実施形態について説明。→提案通り承認。

3 報 告

(1) 課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業研究提案書の申請について

○担当者から資料 6-1 から資料 6-3 に基づき報告。

→報道等で判決を見たが、所属学科部分等については棄却とされていたと認識している。今回の研究を認めることと判決の関係について確認させていただきたい。

→原告が控訴したため本学は附帯控訴をした。しかしすでに和解した内容により専任教員であるため今回の提案を認めるものとした。また、所属学科については国文学科において調整をしてもらっている。

→令和元年度中から令和 2 年度に戻ってきた場合も想定し議論はされており、本日の学科会議において令和 3 年度からの担当科目等について検討していく確認をした。

(2) その他

○担当者から学生支援緊急給付金の状況報告及び各学科からの再周知について依頼。

以 上